

オデッセイ  
第二世代AIインサートと  
三角型ホーゼルで究極のやさしさを  
Ai-DUAL TRI-BEAMパター

キャロウェイゴルフ株式会社（東京都港区南青山 社長：庄司明久）は、アベレージゴルファーからツアープロまで幅広い人気を誇るオデッセイより、「Ai-DUAL TRI-BEAMパター」を、2026年3月20日より全国のキャロウェイゴルフ取扱店とオデッセイパター オンラインストア（odysseygolf.jp）にて発売いたします。

「Ai-DUAL TRI-BEAMパター」は、新開発のAi-DUAL・インサートとTRI-BEAMパターから登場のラケットホーゼルを組み合わせた製品です。Ai-DUAL・インサートは、Ai-ONE・インサートのようにオフセンターヒットでもボールスピードの安定性を維持しつつ、かつ、従来と比べても打点位置に関わらず、より多くのフォワードスピン（順回転）がかかるようになっています。意図したとおりの距離感と方向性を実現しやすく、芝目や傾斜から受ける影響も減少するため、より薄めのライン（少なく読んだ曲がり幅）で狙っていくことができ、カップインの可能性を大きく引き上げてくれます。加えて、独特な三角形のラケットホーゼルがヘッドのプレに対して強さを発揮。極限まで寛容性を追求したモデルとなっています。ラインアップも豊富で、全10種類が用意されています。

Ai-DUAL TRI-BEAM（エーアイ デュアル トライ・ビーム）パター

# Ai-DUAL TRI-BEAM

2026年3月20日発売予定

Ai-DUAL TRI-BEAMパター  
【価格】¥55,000（税抜価格 ¥50,000）



## ボールを打つ側は柔らかく内側が硬い、2種類の樹脂

「Ai-DUAL TRI-BEAMパター」は、先に登場したAi-DUALパターなどと同様に、約1万5000回のシミュレーションと72種類のプロトタイプ製作を経て完成したAi-DUAL・インサートを搭載しています。Ai-DUAL・インサートは、Ai-ONE・インサートやAi-ONEチタン・インサートとは違い、樹脂のみでつくられており、ボールを打つ側に柔らかい樹脂、内側に硬い樹脂という構造を採用しています。

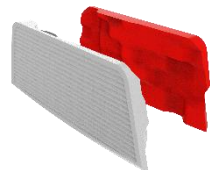
## 安定したボールスピードと、より多くのフォワードスピン

Ai-DUAL・インサートでは、2層の樹脂の境目部分がAi-ONE・インサートの裏側のように複雑に曲がりくねった形状となっています。これは、どこで打ってもボールスピードが安定するAi-ONE・インサートのような性能はもちろんのこと、ボールに与えられる回転にも着目してAIが開発したものです。一般的に、ギア効果によって、ボールがフェースの上側に当たるとフォワードスピン（順回転）、下側に当たるとバックスピンが入る傾向にありますが、当然ながら、その場合は、ボールの転がる距離も変わってしまいます。Ai-DUAL・インサートは、フェースの上側や下側など、ヒットした場所に関わらず、安定してフォワードスピニングがかかるように設計されています。また、インサート下部がソールと同じ面を形成しているため、透明なポリカーボネート製の窓を設置しているAi-ONEパターよりも直接的に、AIが生み出した、2つの樹脂の間の特徴的な形状を見ることができます。



柔らかめの樹脂（白い部分）と硬めの樹脂（赤い部分）  
できているAi-DUAL・インサート。2つの層の境目は、AIの  
設計により複雑な形状となっている

Ai-DUAL・インサートの分解図  
(イメージ)

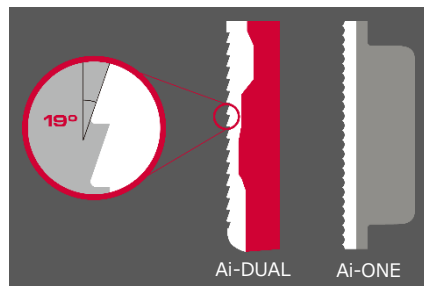


## 二等辺三角形のような断面の溝も、転がりの良さに貢献

Ai-DUAL・インサートでは、新たに採用された溝、F.R.D（Forward Roll Design）グループも転がりの良さに貢献しています。断面がAi-ONE・インサートの波のような形ではなく、直角三角形の窪みが連なっている独特の形状をしているものです。ボールが当たる部分は、垂直に対して19度の角度をつけたものとなっています。

## よりホワイト・ホットインサートに近い打感・打音を実現

Ai-DUAL・インサートは、打感や打音にもさらに配慮がなされています。Ai-ONE・インサートでは、ホワイト・ホットインサートに近いものとなるよう開発が行われましたが、それでも、樹脂とアルミできているためか、「ホワイト・ホットインサートより硬い」「音が高い」という声もありました。Ai-DUAL・インサートは樹脂のみでつくられているため、打感は柔らかく、Ai-ONE・インサートよりも低い打音となるように設計されています。また、打感の向上については、先述したF.R.Dグループの採用も要因の1つとなっています。



Ai-DUAL・インサートの断面図。溝が波型の  
Ai-ONE・インサートとは異なり、Ai-DUAL・インサート  
では、二等辺三角形型となっている



ラケットホーゼル

ラケットホーゼルのヒール側の  
辺は垂直にされているため、  
違和感なく構えることが可能

## ラケットホーゼルがミスヒットでもフェース向きをブレさせない

「Ai-DUAL TRI-BEAMパター」には、初代TRI-BEAMパターで初登場となった、独特のトライアングル形状をしているラケットホーゼルが採用されています。ラケットホーゼルは、従来のネック以上にヘッドの広い範囲を支えるスタイルとなっているため、オフセンターヒット時のヘッドのブレに対して強さを発揮します。テニスラケットを例にするとわかりやすく、フェース部分とグリップ部分の間のシャフトが2本に分かれているもののほうが、シングルのものよりも、スイートスポットを外したときのフェース面のねじれが少なく、ボールをコントロールしやすいと言われています。なおラケットホーゼルは、ヘッドの重心位置が上がることをしないよう、通常のクランクホーゼルと変わらない重量でつくられており、トライアングルのヒール側が垂直に真っすぐ立ち上げられていることで、違和感なく構えることもできます。

## JAILBIRD MINIタイプも含めて10機種をラインアップ

「Ai-DUAL TRI-BEAMパター」のラインアップは全10種類で、すべてのヘッド形状に通常タイプとセンターシャフトタイプの2種類が用意されています。ブレードの「#1」、ツノ型の「#7」、幅の広いブレードの「DW」、オデッセイを代表するモデルの1つである「2-BALL」、そして、上面のストライプのアライメントが特徴的で、コンパクトな大きさとなっている「JAILBIRD MINI」という顔ぶれです。

【Ai-DUAL TRI-BEAMパター ラインアップ】



【Ai-DUAL TRI-BEAMパター スペック】

シリーズ	モデル	ロフト (°)	ライ角 (°)	ソール ウェイト	長さ (インチ)	グリップ (重さ)	ヘッド素材	インサート
Ai-DUAL TRI- BEAM	#1	3.0	70.0	約15g×2	33,34	Ai-DUAL TRI-BEAM Pistolグリップ (約73g)	ステンレス スチール	Ai-DUAL・ インサート
	#1 CS				32,33,34			
	#7							
	#7 CS							
	DW							
	DW CS							
	JAILBIRD MINI			約10g×2				
	JAILBIRD MINI CS							
	2-BALL			約5g×1	33,34			
	2-BALL CS							

\* Assembled in China / Japan / Vietnam \* ヘッドカバー : Made in China / Vietnam \* 左用モデルの設定はありません

【グリップ】



Ai-DUAL TRI-BEAM  
Pistolグリップ

【ヘッドカバー】



#1, #1 CS

DW, DW CS

JAILBIRD MINI,  
JAILBIRD MINI CS

#7, #7 CS  
2-BALL, 2-BALL CS

【シャフト】



STROKE LAB 90シャフト